

ガス給湯器

取扱説明書

商品コード	
34-340	341-342 型
34-343	344-345 型
34-390	391-392 型
34-393	394-395 型
34-950	951-952 型
34-953	954-955 型

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただき、ありがとうございます。

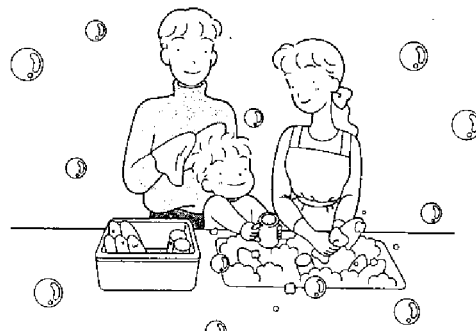
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

- この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。
- 別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 果敢者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。



図は34-340-390型です。

型式名	YS1631R	YS1631RR	YS2431RR
	YS1631RG	YS1631RGR	YS2431RGR
	YS1631RQ	YS1631RQR	YS2431RQR
	YS1631RN	YS1631RNR	YS2431RNR
	YS1631RM	YS1631RMR	YS2431RMR



大阪ガスのお問い合わせ先

- 大阪事業本部 ☎550 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 ☎06 (586) 1122
- 南部事業本部 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎0722 (38) 1131
- 和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎0734 (31) 2481
- 北東部事業本部 ☎578 東大阪市稲葉2-3-17 ☎0729 (62) 1131
- 北部事業所 ☎589 高槻市緑の里町3-9-6 ☎0726 (71) 0361
- 奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎0742 (44) 1111
- 兵庫事業本部 ☎650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎078 (360) 3100
- 姫路支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎0792 (85) 2221
- 豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-5-7 ☎0796 (23) 2221
- 京滋事業本部 ☎600 京都市下京区中堂寺栗田町1 ☎075 (311) 7381
- 滋賀支社 ☎525 草津市西大路町5-3-4 ☎0775 (62) 5311
- 滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町1-2-11 ☎0749 (22) 3131
- 長浜営業センター ☎526 長浜市南興服町3-4 ☎0749 (62) 7171
- 本社 ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎06 (202) 2221

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス栓を閉め殻を全開にして、(火気に注意して) 大阪ガスまたはサービスショップに連絡してください。

特に注意していただきたいこと 1~6

1. 使用前に

- 各部のなまえとはたらき 7
- リモコンについて 8~9
(台所・浴室・増設リモコン)
- 安全装置について 10

2. 使いかた

- はじめてお使いになるときは 11~12
 - ・運転前の準備と確認 11~12
 - ・現在時刻の合わせかた 11~12
- お湯の出しかた(リモコン有りの場合) 13~16
 - ・お湯の出しかた 13~14
 - ・優先表示について 15
 - ・給湯設定温度の記憶について 16
- 湯はりのしかた(台所リモコンをご使用の場合) 17~20
- 他のリモコンを呼び出したいとき 21
- お湯の出しかた(リモコン無しの場合) 22
- 凍結予防のしかた 23~24

3. 点検・お手入れ、他

- 点検・お手入れ 25~26
 - ・点検 25
 - ・お手入れ 26
- 故障かな?と思ったら 27~29
- アフターサービス 30
- 仕様 31~32

使用前に

使いかた

点検・お手入れ、他

も く じ



使用前に

特に注意していただきたいこと



1 ページ

各部のなまえとはたらき



7 ページ

使いかた

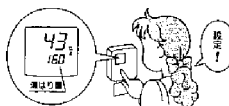
お湯の出しかた



13 ページ

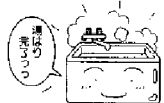
湯はりのしかた(台所リモコンをご使用の場合)

1. 湯はり温度・湯はり量を設定



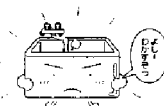
⇒

3. 湯はり量になると

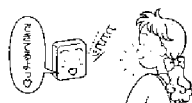


⇒

2. 給湯柱を開ける



4. コールしてください



17 ページ

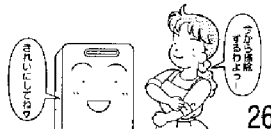
点検・お手入れ・他

点検のしかた



25 ページ

お手入れのしかた



26 ページ

この取扱説明書の本文中に出てくる「浴室リモコン」はカタログなどで記載している「シャワーリモコン」と同じものをいいます。

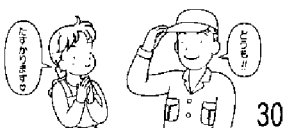
●機器が不都合な場合あるいは、不明な点がある場合は、自分で修理しないで、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

故障かな?と思ったら



27 ページ

アフターサービス



30 ページ

特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度を下記の四つに区分しています。

△危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
○お願い	危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を誤選された人も含まれます。

■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

絵表示	意味	絵表示	意味
	特定しない一般的な危険・警告・注意		特定しない一般的な禁止
	感電注意		火気禁止
	高温注意		接触禁止
	発火注意		ぬれ手禁止
	必ず行う		分解禁止
	アース必要		電源プラグを抜く

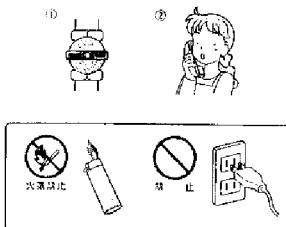
△危険

ガス漏れ時の処置

- ①すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
- ②販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

●上記①～②の処置が終わるまで絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話は使用しない。

火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



△危険

屋内設置の禁止

- この機器は屋外設置形のため、屋内（浴室を含む）には絶対に設置しない。

不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



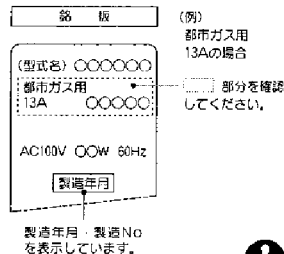
△警告

使用ガス・電源について

- 必ず銘板（機器前面に貼付）に表示しているガスの種類（ガスグループ）を使用する。

表示以外のガスで使用すると火災や感電などの原因になります。

- 電源は、AC100V・60Hzを使用する。
- 他の電源で使用すると火災や感電などのおそれがあります。
- 販売された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が銘板の表示と一致しているか確認してください。



わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

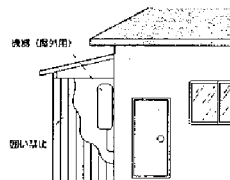
製造年月：製造Noを表示しています。



囲いなどの禁止

- 機器設置後、増改築などにより屋内状態にしない、また、波板などによって囲いをしない。

火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

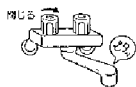


警告

異常時・緊急時の処置

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記①～③の手順に従ってあわてずすみやかに処置し、すぐにお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

①給湯栓を閉じる。



②リモコンの運転スイッチを「閉」にする。



③ガス栓、給水元栓を閉じる。



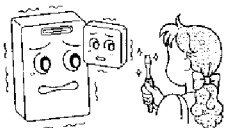
火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

分解禁止

- 修理技術者以外の方は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。異常作動し、けがや思わぬ事故の原因になります。



分解禁止



機器の設置・移動工事について

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。火災や思わぬ事故の原因になります。

やけどに注意

- シャワーなどお湯を使用する場合は、まず手のひらでお湯の温度を確かめてから使用する。



- 入浴の際は、手でお湯の温度を確かめてから入浴する。



- シャワーなど使用中は、使用音以外はお湯の温度を変更しない。やけどのおそれがあります。

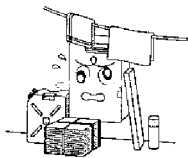


火災の予防

- 機器の周辺や排気トップ周辺に燃えやすい物（洗濯物・新聞紙・木材・スプレー缶・灯油など）を置かない。火災・燃焼のおそれがあります。



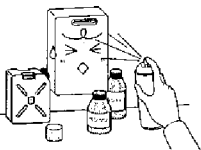
火災注意



- 機器の周辺でスプレー・ベンジン・ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。火災・燃焼のおそれがあります。



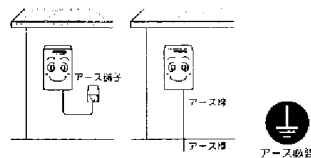
禁止



注意

アースの確認

- この機器はアースが必要のため、アースされているか確認する。機器が故障した場合、感電のおそれがあります。



用途について

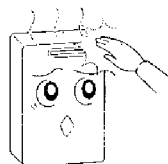
- 給湯、シャワー以外の用途には使用しない。思わぬ事故の原因になります。

やけどに注意

- 使用中、使用直後は排気筒や排気トップ周辺が高温になっているため、さわったりしない。やけどのおそれがあります。



接触禁止



電源コード・プラグについて

- 電源コードを加工したり、無理な力を加えない。断線やショート発火による火災のおそれがあります。



感電注意



- 電源プラグの差し込みは確実に。差し込みがゆるい状態や火災のおそれがあります。



確実に

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。感電のおそれがあります。



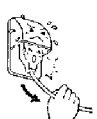
禁止



- 電源コードを引っばって電源プラグを抜かない。電源コードが断線し発熱や発火の原因になります。



禁止



- 電源プラグはほごりをふき取る。発火の原因になります。



ふき取る

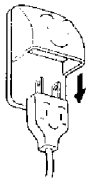
お願い

雷時の処置について

- 近くで雷の音が聞こえてきたときは、すぐに使用をやめ、電源プラグを抜いてください。(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にしてください。)

感電事故が頻発する原因になります。

- 再使用する場合は、雷が過ぎたことを確認してから電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んで使用してください。(または、機器用屋内ブレーカーを「入」にしてください。)



リモコンについて

- リモコンは子どもがいたずらしないよう注意してください。

急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。

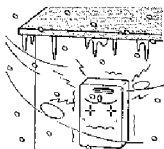
- リモコンには水をかけないでください。浴槽リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけると故障の原因になります。



凍結に注意

- 冬期は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。(23~24ページ参照)

凍結すると水漏れや故障の原因になります。



運転停止時の注意

- 燃焼中にガス栓を操作しての消火および電源プラグをコンセントから抜いての消火はしないでください。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

市販の補助具について

- この機器専用の付属品あるいは指定の別売部品以外は使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルターを掃除してください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを予防するためガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。(24ページ参照)

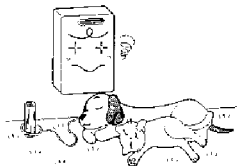


お願い

機器の周囲について

- 機器の周囲に犬などのペットをつながないでください。

ペットの毛などが機器内に絡まり、不完全燃焼の原因になります。



停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。11ページからの「使いかた」に従って操作してください。

飲用に使用するとき

- 朝一番のお湯など、長時間使用されなかった後の配管中のお湯(洗面器一杯程度)は急のため雑用水として使用してください。その後、飲用や調理用で使用してください。

日常の点検・お手入れについて

- お手入れは手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。(25~26ページ参照)
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯ア力が残っていると、水中に落ちるわずかな銅イオンと銅けんとに害される塩素酸とが反応して高く変色することがあります。
- リモコンを掃除するときは、ベンジンや油腫系の洗剤は使用しないでください。リモコンが変形する場合があります。

積雪時における注意

- 積雪時には排気トップ・給気口の点検、除雪を行ってください。排気トップ・給気口がふさがれると不完全燃焼の原因になります。
- 積雪や凍結からの落雪により排気トップが倒れたり、傾いたりしている場合は、落雪対策が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

排気ガスについて

- 増改築などにより、排気ガスが直接建物の外壁や窓(線入、網入板ガラス)、アルミサッシなどに当たらないようにしてください。ガラスが割れたり、変色する原因になります。

断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- 再通水したときは、11ページからの「使いかた」に従って操作してください。

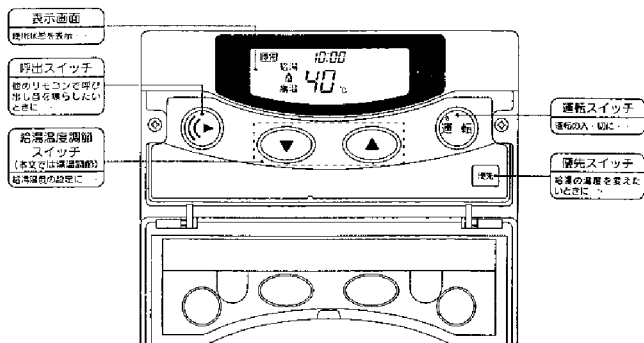
定期点検について

- 機器を安心して、より長く使用していただくために、2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。(有料)

お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

リモコンについて

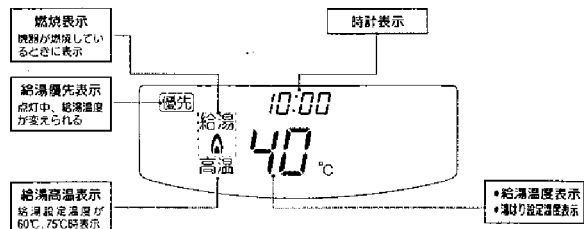
浴室リモコン・増設リモコン〔別売部品〕



表示画面

〔例〕給湯設定温度40℃、時刻AM10:00のとき

使用状態により、表示は異なります。



安全装置について

安全装置の種類とはたらき

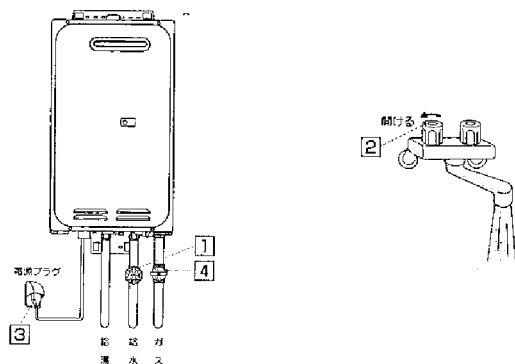
安全装置	作動理由	はたらき(現象)	処置方法
立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えたとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器のガス栓が全開であることを確認し、使用してください。
過昇温安全装置	湯温が95℃以上になったとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器の給水元栓が全開であることを確認し、使用してください。
残火安全装置	機器内の熱交換器が異常な温度上昇をしたとき	自動的にガスを止めます。	
過熱防止装置	機器内の温度が異常に高くなったとき	自動的にガスを止めます。 (機器が使用できなくなります。)	すぐに使用をやめてガス栓を閉じてからお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
漏電安全装置	漏電したとき	機器が使用できなくなります。	電源プラグを一度抜き差しし(機器用屋内ブレーカーを「切」(入)してから)使用してください。
凍結予防装置	気温が下がってきたとき	機器内に組み込まれたヒーターが作動し凍結を予防します。	凍結予防のしかたもご確認ください。
過圧防止安全装置	機器内の水圧が異常に高くなったとき	機器の逃し弁より圧力を逃すためお湯がでます。給湯栓を閉じたあともお湯がでることがあります。	床面をぬらしますので不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

処置方法の手順後に再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

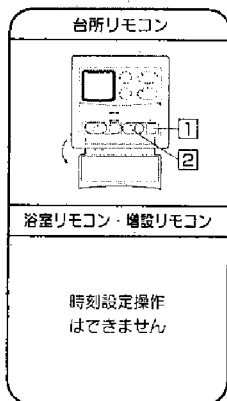
使用前に

はじめてお使いになるときは

運転前の準備と確認 1～4の手順で行ってください。



現在時刻の合わせかた（台所リモコンで時刻設定操作をします。）



1 設定スイッチを押す



設定スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分スイッチ」を押さないと自動的に時刻を刻み始めます。



初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

※運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。

1 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。

2 出水の確認

台所または洗面所などの給湯栓を開け、水の出ることを確認する。
出水の確認後は、給湯栓を閉じる。

3 電源の投入

電源プラグをコンセントに差し込む。
機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内プレーカーのスイッチを「入」にする。

4 ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。



⚠注意

●ぬれた手で電源プラグをさわらない。
感電のおそれがあります。

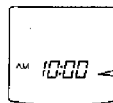


禁止

2 時・分スイッチを押す



約10秒後ランプが消えて時刻を刻み始めます。



現在時刻に



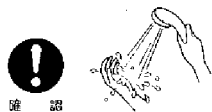
が点滅し、時刻を刻み始めます。

午前(AM)と午後(PM)を間違えないように

お湯の出しかた (リモコン有りの場合)

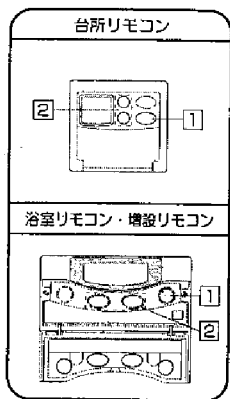
警告

- 給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温度を確かめてから使用する。やけどのおそれがあります。
- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。
- お湯を体に浴びたままお湯の温度を変えない。やけどのおそれがあります。

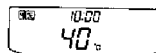


1 ~ 4 の手順で行ってください。

1 運転スイッチを押す



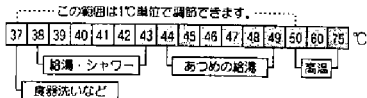
表示は浴室リモコン・増設リモコンの例です。
表示は、「点灯」「消灯」する部分のみ記載しています。



※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

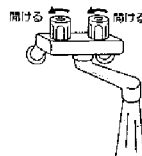
給湯設定温度について

- はじめて使用するとき
給湯温度は40℃に設定されています。
- 給湯温度のめやす



ワンポイントアドバイス

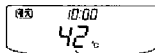
お湯の量を絞らずすぎたときや水温が30℃に近いときおよび、ソーラシステムと接続しているときは、設定温度を低くしても実際の設定温度よりお湯が高くなる場合があります。
このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。



2 湯温調節スイッチを押す



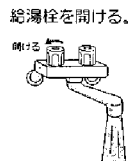
優先表示が点灯していることを確認してください。消灯している場合は15ページの（優先表示の切り替えかた）に宛い、使用するリモコンを優先にしてください。



ご希望の温度に

一度設定すると記憶します。

3 お湯を出す



4 お湯を止める



- 表示されている温度は、設定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 給湯温度75℃設定のときは、運転スイッチを「切」にすると、再度「入」にしたとき、安全のため60℃設定に変わり電子音「ピピピピピ」でお知らせします。
- 「▲」スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。60℃、75℃にするときは、もう一度押ししてください。

使いかた

お湯の出しかた (リモコン有りの場合)

警告

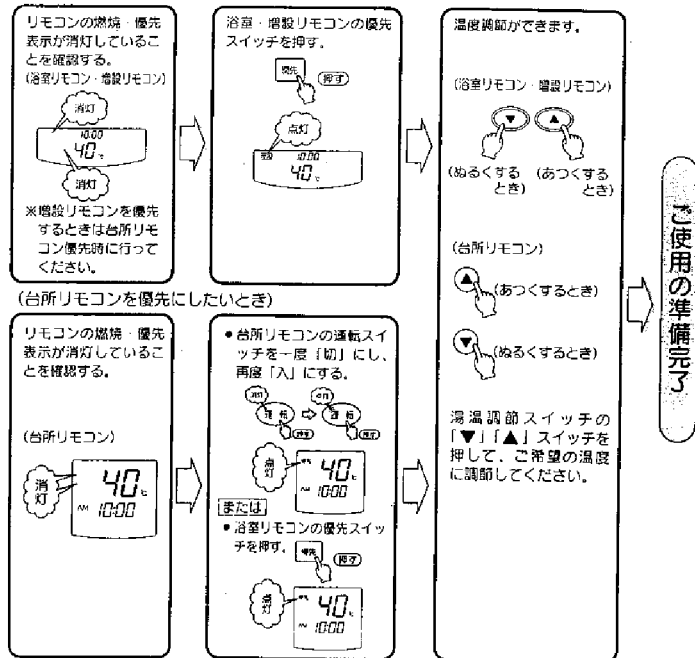
- 優先表示を切り替えるときは、必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
- 燃焼表示が点灯している時の優先の切り替えはしない。
- 使用する前に、リモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。
やけどのおそれがあります。

優先表示について

- 優先表示の点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。

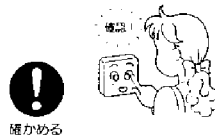
優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態（給湯温度を表示している状態）を表しています。（浴室・増設リモコンを優先にしたいとき）



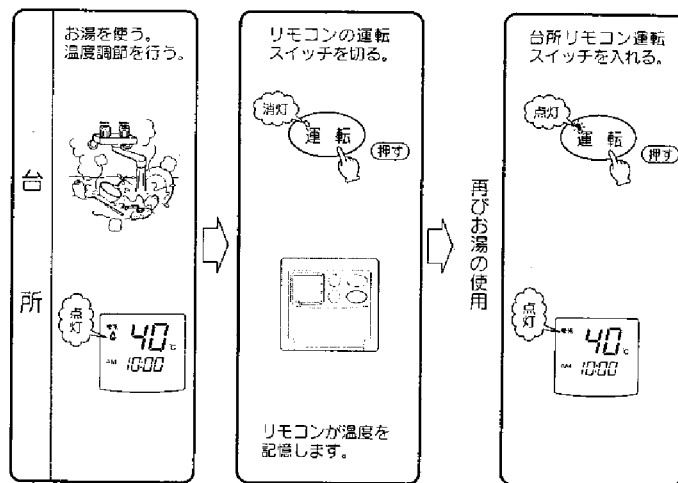
警告

- 前回に設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60℃・75℃)で使った後、あらためて使用したり、優先切り替えを行ったときは、表示温度を必ず確かめてから使用する。
やけどのおそれがあります。



給湯設定温度の記憶について (各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。)

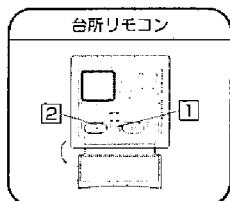
- 台所リモコンで紹介しますが、他のリモコンでも同じ操作方法です。



給湯温度75℃設定のときは、運転スイッチを「切」、再度「入」にしたとき、安全のため60℃設定に変わり、電子音「ピピピピピ」でお知らせします。

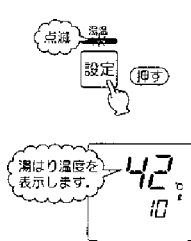
湯はりのしかた (台所リモコンをご使用の場合)

湯はり温度の合わせかた



※運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。

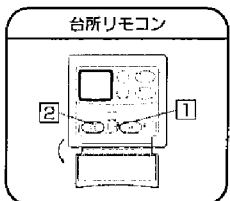
1 設定スイッチを1回押す



設定スイッチを1回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている温度に設定されます。

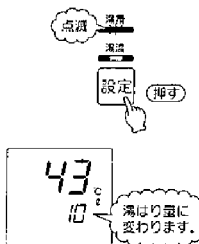
はじめてお使いになるときは、42℃が表示されます。

湯はり量の合わせかた



※運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。

1 設定スイッチを2回押す

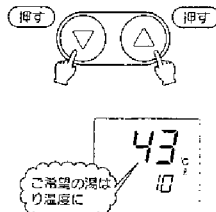


設定スイッチを2回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯はり量に設定されます。

はじめて設定スイッチを2回押したときは、10ℓが表示されます。

2 湯はり温度の設定

湯はり設定変更スイッチで湯はり温度の設定をする。



湯温を変えたいときは、湯はり設定変更スイッチを10秒以内に押してください。

湯はり温度について

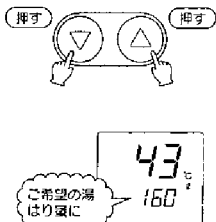
■はじめて使用するとき
湯はり温度は42℃に設定されています。

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
めるめ	ふつう	あつめ									

- 表示されている温度は設定温度で実際の湯はり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますのでご了承ください。
- 一度、湯はり温度を設定すると記憶します。ただし停電後は42℃設定にもどります。

2 湯はり量の設定

湯はり設定変更スイッチで湯はり量の設定をする。



湯はり量を変えたいときは、湯はり設定変更スイッチを10秒以内に押してください。

湯はり量について

■はじめて使用されるとき
湯はり量は10ℓに設定されています。

浴そう	1人用	1.5人用	2人用
湯量のめやす	約160ℓ	約190ℓ	約240ℓ

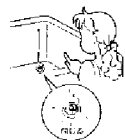
- 湯はり量は10ℓ～630ℓまでの設定ができます。
- 湯はり設定変更スイッチを1回押すごとにまた押し続けると10ℓずつ設定湯量が変わります。
※「△」スイッチは630ℓまで、「▽」スイッチは10ℓまでしか表示できません。
- 表示されている湯量はめやすとして使用してください。
- 一度、湯はり量を設定すると記憶します。

湯はりのしかた (台所リモコンをご使用の場合)

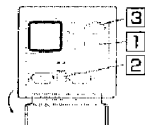
湯はりのしかた

浴そうの確認

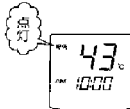
- 浴そうの排水栓を閉じる



台所リモコン

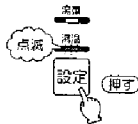


- 1 運転スイッチを押す



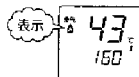
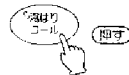
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

- 2 湯はり温度・湯はり量の確認
設定スイッチを1回押す。



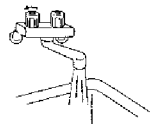
数秒後、表示は消えます。

- 3 湯はりコールスイッチを押す



湯はり量は約10秒間表示し、自動的に時刻表示にもどります。

- 4 給湯栓を開く

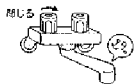


- 5 給湯栓を閉じる

- アラームが鳴り設定した湯量になったことをお知らせします。



- アラームが鳴れば給湯栓を閉じてください。(アラームは約14秒で自動的に止まります。) 給湯栓を閉じないと、浴そうより湯があふれます。



警告

- 夏場など水温が高い場合、設定温度よりも高い温度のお湯が浴そうにはられる場合があるため、湯はり中や入浴前には必ずお湯の温度を確かめてから入浴する、やけどのおそれがあります。

ワンポイントアドバイス

- 「湯はりコール」使用中でも湯はり温度は変更することができず、17～18ページ「湯はり温度の合わせかた」に従って操作してください。
- 「湯はりコール」使用中、他の給湯栓を使用したりすると湯はり量が少なくなります。
- 「湯はりコール」使用中は浴室リモコン・増設リモコンに優先切替できません。
- 湯はりコール使用中は、湯温調節スイッチでの給湯設定温度変更はできません。

- 浴室リモコン・増設リモコン優先時に湯はりコールスイッチを押すと、自動的に優先表示が台所リモコンに切り替わります。
- 湯はりコールスイッチを押すと常に湯はり温度が最優先となります。
- 給湯設定温度は自動的に湯はり設定温度と同じ温度に変わります。

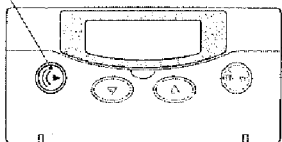
他のリモコンを呼び出したいとき

浴室リモコン(別売部品)または、増設リモコン(別売部品)を使用されているときのみ、入を呼ぶ必要が生じたときなどに声を出さずに知らせることができます。

呼出スイッチを押す

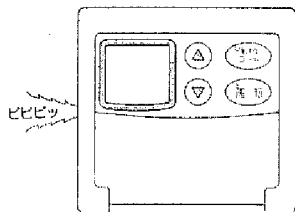
浴室リモコン

呼出スイッチ



ビビッ

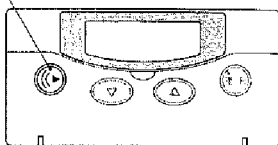
台所リモコン



ビビッ

増設リモコン

呼出スイッチ



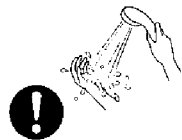
ビビッ

- 呼出スイッチを押すと各リモコンで同時に鳴ります。(押し続けているとその間鳴り続けます。)
- 浴室で、シャンプーや石けんがないときなど、困ったときも呼出スイッチがあれば便利です。

お湯の出しかた (リモコン無しの場合)

警告

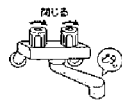
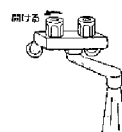
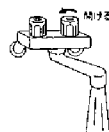
- 給湯栓からは、通常設定の場合、約60℃の熱いお湯が出ます。やけど防止のために先に給水栓を開けて水を出し、それから給湯栓を開けてお好みの温度に調節してください。
- 給湯、シャワーなど2箇所で同時使用すると湯量が少なくなり、湯温が変化することがありますので、再度お湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。



1 ~ 3 の手順で行ってください。

- 1 給水栓を開く
(混合水栓の水側)
- 2 温度調節をする
- 3 給湯栓・給水栓を閉じる
(混合水栓のお湯・水側)

- 給湯栓(混合水栓のお湯側)を開けてお好みの温度に調整する。



ワンポイントアドバイス

- お湯の量を絞りすぎると水になることがあります。
 - 停電・断水時は、運転を停止しますので、給湯栓・給水栓を閉じてください。
- (機器内に水量を監視する装置(水量センサー)が組み込まれており、約2.5ℓ/分以下になると運転が停止する仕組みになっています。)

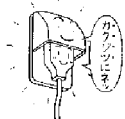
凍結予防のしかた

■冬期は暖かい地域でも配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

機器凍結予防による方法 (通常の寒さのとき)

気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して機器内を保温します。

- 電源プラグが差し込まれていることを確認する。(機器の周囲に電源プラグがない場合は機器用屋内ブレーカーが「入」になっていることを確認する。)



リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、作動します。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

■外気温が-10℃よりも低いときは、この凍結予防ヒーターだけでは効果がありません。右記の「通水による方法」または、「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

もし凍結して水がでないとき

- 1) リモコンの運転スイッチを切る。
- 2) ガス栓を閉じる。
- 3) 給水元栓を開じる。
- 4) 給湯栓を全開にする。
- 5) 少し気温が上がったら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。
- 6) 水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用してください。

通水による方法 (冷え込みが激しいとき)

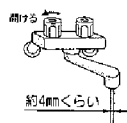
- 1) 浴そうのお湯を排水する。
- 2) リモコンの運転スイッチを切る。



- 3) ガス栓を閉じる。



- 4) 給湯栓より水を少量流す。(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)



- 5) 約30分後に再度流量を確認する。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結が予防できます。

機器内の水を抜く方法 (長期使用しないときや冷え込みが激しいときなど)

△注意

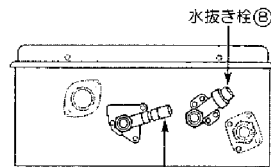
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が完全に冷えてから水抜きを行ってください。

やけどのおそれがあります

- 1) 電源プラグを抜く。(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にする。)

※電気が遮断されて困るような、電気器具と共有されている場合は、特に注意してください。

- 2) ガス栓を閉じる。
- 3) 給水元栓を開じる。
- 4) すべての給湯栓を全開にする。
- 5) 水抜き栓 (A) (B) を左に回して取りはずす。



水抜き栓 (A)

(機器 底 面)

再び使用するまでそのまましておく

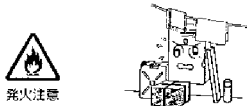

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので、必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。機器の水抜きをするときは、洗面器などの容器を準備してください。

再度ご使用になるとき

- 1) 水抜き栓 (A) (B) をしっかりと取り付ける。
- 2) 給水元栓を開き給湯栓より水が出ることを確認する。
- 3) 必ずすべての給湯栓を閉じてから11ページからの「使いかた」に従ってお使いください。

点検・お手入れ

点検（月に1回程度）

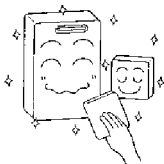
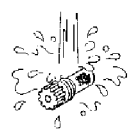
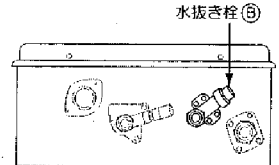
	点検のしかた	処置
機 器 お よ び 周 辺	機器の周りや排気トップ・排気筒のそばに燃えやすいものを置いていませんか？ 	燃えやすいものを除いてください。
	運転中に機器から異常音や不快な臭いなどありませんか？	
	機器の外観に異常がありませんか？ 排気トップおよび給気口にほこりや、変色したあとがありませんか？	お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
	機器や配管から、ガスの臭いはありませんか？	
	機器や配管から、水漏れはありませんか？	

定期点検のおすすめ

使用上、支障がない場合でも、安全により長く、使用していただくために2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
 詳しくは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
 この場合は、有料となります。

お手入れ（月に1回程度）

- 給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内プレーカーを「切」にし)、機器が冷えてから行ってください。
- 機器の前板をはずしたり、リモコンを分解したりしないでください。

	お手入れのしかた
機 器 本 体 ・ リ モ コ ン	固くしぼった布で汚れをふきとってください。 ベンジンやシンナーなどは使わないでください。 機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。 リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。 リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。 
水 フ ィ ル タ ー	<ol style="list-style-type: none"> 1 給水元栓を閉じる。 2 水抜き栓⑤を左に回してはずす。 3 水抜き栓⑥の水フィルターを水洗いして掃除する。   <p>(機器底面)</p>

故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
●リモコンの運転ランプが点灯しない。 (時計表示が消えている。)	●停電していませんか？ ●漏電安全装置が作動していませんか？	6 10
●給湯栓を開いてもお湯にならない(水のまま)	●停電していませんか？ ●漏電安全装置が作動していませんか？ ●ガス栓が全開になっていますか？ ●給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？	6 10 11~12 11~12
●給湯栓を開いても水が出ない。	●断水していませんか？ ●凍結していませんか？	6 23~24
●高温のお湯が出ない。	●湯温調節は適切ですか？ ●ガス栓が全開になっていますか？	13~14 11~12
●低温のお湯が出ない。	●湯温調節は適切ですか？ ●機器の水フィルターが詰まっていますか？ ●給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？ ●ソーラーシステムを使用していませんか？	13~14 26 11~12 14
●使用中、湯温が極端に変動する。	●ガス栓が全開になっていますか？ ●給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？	11~12 11~12

- 以上のことを調べになっても、なお異常のあるときやわからないときには、お買い求めの販売店または、もよりの大販ガスに連絡してください。
不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさないでください。

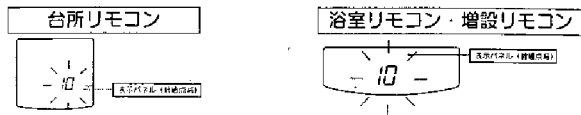
■次のような現象は故障ではありません。

こんなとき	お答えします
●給湯栓を絞ったら水になる。	●給湯栓からのお湯が1分間に約2.5ℓ以下になると消火します。
●給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。	●機器から給湯栓までの距離があるので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
●お湯が白く濁っている。	●白い濁りは、水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、細かい泡となって出てくる現象です。
●低温のお湯がでない。	●夏場などの水温が高いときやソーラーシステムと接続したときは、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。
●運転を停止しても、しばらくの間、機器でファン音(ブーン)がする。	●再使用時の点火をより早くするために、しばらくの間(約75秒間)ファンがまわる音です。
●給湯設定温度が75℃から60℃に変わる。	●リモコンの優先スイッチを押ししたり、運転スイッチをいったん「切」にすると安全のために60℃に変わります。
●時計表示が「0:00」になっている。 ●給湯設定温度が40℃にかわっている。 ●湯はり設定温度が42℃にかわっている。	●停電など、一時的に電源が切れた後は、時計表示が「0:00」になります。給湯設定温度・湯はり設定温度も初期設定温度に戻りますので、再設定してください。
●停電復旧後にお湯が出ない。	●お湯を使っている途中で停電が起きたときは、再度通電してもリモコンのスイッチが「切」になっているため、点火動作はしません。 再度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから使用してください。
●寒い日に排気トップから白い煙がでる。	●冬は、吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気により白く見えます。
●給湯栓を開めると機器の給湯側水抜き栓より水が、一時的にボタボタでることがある。 (特に水圧が高い地域)	●これは、機器内の圧力が高くなり、過圧防止安全装置(P10)が作動して水が出る現象で異常ではありません。 このようなときは床面をぬらしますので、不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大販ガスに相談してください。

故障かな？と思ったら

異常報知（OKモニター）をお調べください。

- 機器に不具合が生じると、リモコン表示画面の時刻表示部が下記のように2けたの数字を表示し、燃焼ランプが点滅します。



画面表示	内容	処置方法
10	燃焼ファン系統の不具合の警告	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、表示がでなければ正常です。
11	バーナー点火せず	
12	バーナー途中消火	
14	安全装置の作動	
16.30	結露温度制御系統の不具合	
31	結露温度測定装置の不具合	
32	結露温度測定装置の不具合	
35	ミキシング温度測定装置の不具合	
51	ガス電磁弁系統の不具合	
61	燃焼ファン回転数の不具合	
71	電装系統の不具合	
72	炎検出系統の不具合	
73	制御回路の不具合	
76	リモコン系統の不具合	
99	燃焼ファン系統の不具合	

- 処置後も異常報知をくり返すときは、お買い求めの販売店または、大阪ガスに連絡してください。
- 特に「10」を表示しているときは、お湯を使用することはできませんが、十分な給湯能力が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い求めの販売店または、大阪ガスに連絡してください。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 27～29ページの「故障かな？と思ったら」を見てもう一度確認してください。
 - 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないで買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
- なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品名 ガス給湯機
2. 大阪ガス商品コード 例 **(N) 34-340 (L)**
(機器前面中下に貼付してあります) **大阪ガス株式会社 031**
3. 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
4. ご住所・お名前・電話番号・湯量（できるだけ詳しく）

転居される場合

ガスには都市ガス（数種類）およびLPGガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店または、転居先のガス事業者に連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。
・34-340・390・950型は、13A (12A) LPGのみ調整・改造可能です。
・34-341・342・343・344・345・391・392・393・394・395・951・952・953・954・955型は調整・改造できませんのでご了承ください。

保証、補修について

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。この製品の修理用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の最低保有期限は、製造打ち切り後10年間です。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

仕様

品名		ガス給湯器 (縦筒先止め式)					
商品コード	リモコンレスタイプ リモコンタイプ	34-340型 34-390型	34-341型 34-391型	34-342型 34-392型	34-343型 34-393型	34-344型 34-394型	34-345型 34-395型
型式名	リモコンレスタイプ リモコンタイプ	YS1631R YS1631RR	YS1631R YS1631RR	YS1631RQ YS1631RRQ	YS1631R YS1631RR	YS1631R YS1631RR	YS1631RM YS1631RRM
種類	給(出)湯方式 給排水方式	先止め式 屋外式					
点火方式		連続スパーク、ダイレクト着火					
最低作動水量		2.5ℓ/分 [作動水圧 9.8 kPa (0.1kgf/cm ²)]					
排気温度		260℃以下					
外形寸法		(高さ)600mm×(幅)350mm×(奥行)160mm					
質量(本体)		18kg			20kg		
接続	給水	15A (R1/2)					
	給湯	15A (R1/2)					
	ガス	15A (R1/2)					
	電気	C31 (電線管径)					
電気	使用電源	AC100V (60Hz)					
	消費電力	57W	75W		78W		76W
凍結予防運転時		122W					
安全装置		立消え安全装置 (フレームロッド方式) 水質センサー・過熱防止装置・残火安全装置 過昇温安全装置・過圧防止装置・漏電安全装置 (漏電遮断器) 凍結予防装置 (水抜き栓・凍結予防ヒーター)					
付属品	34-340 390型	34-341 391型	34-342 392型	34-343 393型	34-344 394型	34-345 395型	
	木枠(セット) (壁仕掛け用) 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 取扱説明書 取扱説明書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 取扱説明書 取扱説明書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 取扱説明書 取扱説明書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 取扱説明書 取扱説明書 保証書 フレキシブル 配管セット
別売部品		34-390・391・392・393・394・395のみ台所リモコン ●浴室リモコン ●浴設リモコン 34-340・390型 34-342・343・345・392・393・395型 ●配管カバー ●燃費台 ●排気カバー ●扉内設置用取付ボックス					

ガスの種類	および	1時間当りの ガス消費量 kW	出湯能力ℓ/分 (ガス消費量最大時)		ガス接続
			上昇温度		
			最大	40℃	
都市ガス	I3 A	34.9 (30,000kcal/h)	16.0	10.0	15A (R1/2)
L P ガス		34.9 (2,500kcal/h)	16.0	10.0	15A (R1/2)

- 備考 ●出湯能力は給水圧力9.8kPa (1kgf/cm²) のとき、
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき、
●34-341・342・343・344・345・391・392・393・394・395型はLPガス仕様はありません。

品名		ガス給湯器 (縦筒先止め式)				
商品コード		34-950型	34-951型	34-952型	34-953型	34-954型 34-955型
型式名		YS2431RR	YS2431RGR	YS2431RRQ	YS2431RRN	YS2431RRMR
種類	給(出)湯方式 給排水方式	先止め式 屋外式				
点火方式		連続スパーク、ダイレクト着火				
最低作動水量		2.5ℓ/分 [作動水圧 9.8 kPa (0.1kgf/cm ²)]				
排気温度		260℃以下				
外形寸法		(高さ)600mm×(幅)350mm×(奥行)200mm				
質量(本体)		21.4kg			22kg	
接続	給水	20A (R3/4)				
	給湯	20A (R3/4)				
	ガス	15A (R1/2)				
	電気	C31 (電線管径)				
電気	使用電源	AC100V (60Hz)				
	消費電力	70W			102W	
凍結予防運転時		108W				
安全装置		立消え安全装置 (フレームロッド方式) 水量センサー・過熱防止装置・残火安全装置 過昇温安全装置・過圧防止装置・漏電安全装置 (漏電遮断器) 凍結予防装置 (水抜き栓・凍結予防ヒーター)				
付属品	34-950型	34-951型	34-952型	34-953型	34-954型	34-955型
	木枠(セット) (壁仕掛け用) 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット	PS取付ユニット 取扱説明書 工事説明書 保証書 保証書 フレキシブル 配管セット
別売部品		●浴室リモコン ●浴設リモコン 34-950型 34-952 953 955型 ●配管カバー ●燃費台 ●排気カバー ●扉内設置用取付ボックス				

ガスの種類	および	1時間当りの ガス消費量 kW	出湯能力ℓ/分 (ガス消費量最大時)		ガス接続
			上昇温度		
			最大	40℃	
都市ガス	I3 A	52.3 (45,000kcal/h)	24.0	15.0	15A (R1/2)
L P ガス		52.3 (2,500kcal/h)	24.0	15.0	15A (R1/2)

- 備考 ●出湯能力は給水圧力19.6kPa (2kgf/cm²) のとき、
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき、
●34-951・952・953・954・955型はLPガス仕様はありません。

点検・お手入れ、他